

花粉症の対策について



花粉症は問題の花粉が何であるか分かる訳ですからその原因物質を注射して治してゆくという根本療法もありますが、時間が長くなる、専門の医療機関しかやってないなどで、結局対症療法が主に行われています。

花粉症の対症療法



春に大勢の人が悩む花粉症は、スギ、ヒノキの花粉によるものです。花粉に接触しないようにする方法もあるようですが、難しいので薬を使ってゆく方が楽だと思えます。



抗アレルギー剤

これまでの抗アレルギー剤は喉がかわいたり、眠くなったりするものが多かった(現在も市販薬はこれが多い)のですが、最近のものには、こういうものは、ほとんどありません。特に眠くなるものは、ほぼなくなりました。

1日1回のもので、2回のものがあり好きな方を選んで下さい。

点鼻薬



これまでのものは、鼻に液体を点加注入するものが多かったですが、この頃は噴霧剤が多くなって来ています。

これも効きめと使い心地で選んで下さい



点眼剤



水様のスッキリしたもの、少しドロドロのもの(ステロイド入り)軟膏様のものとあります。患者様の病状によってお選び下さい。

花粉症はアレルギー性鼻炎と云われていますように耳鼻科が専門ですが、この時期どこも一杯状態ですので、一般内科医でもほとんどの用は足りると思えます。



これ等の薬剤を適当に組み合わせ使ってゆけばほとんどの花粉症は、あまり不愉快に感じない程度にできると思えます。どうぞご相談下さい。



和田河原の皆様ありがとうございます。ごぞいます。院長

3月・4月の休診日

休診 日曜・祭日
午後休診 水曜・土曜



E・メールを送って下さい。
norikazu@okutu.jp



奥津医院駐車場

みなさんの質問や投稿をお待ちしております。受け付けからのお願い 月初めには必ず保険証を受付けにお出し下さい。診察券は毎回お持ち下さい。編集に当たり校正には十分注意致しましたが、誤字・脱字等がありましたらご容赦下さい。